



VトルクⅡ

メンテナンスサービスのご案内

メンテナンスせずに何年ご使用ですか!?

日頃より、弊社製品をご使用いただき誠にありがとうございます。

VトルクⅡは耐久性に優れた設計・構造につき、長期間継続して使用することが可能ですが、安心・安全に使用していただくために定期的な日常点検が必要となります。

点検周期及び点検内容についてご案内させていただきます。

Vトルクが作動不良になったら
どうなるの?



火災や地震災害等発生時にバルブが緊急で
遮断出来ない、製造時に開けたいバルブが
自動で開かない等の問題を引き起こす可能性
がありますので定期点検をおすすめします。



点検イメージ

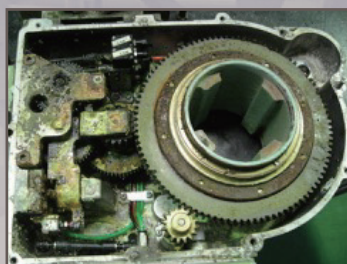


歯車機構部

マフラー

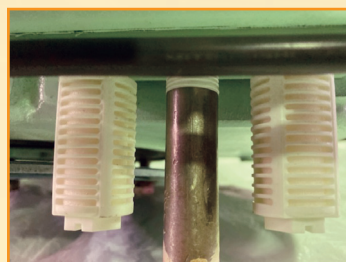
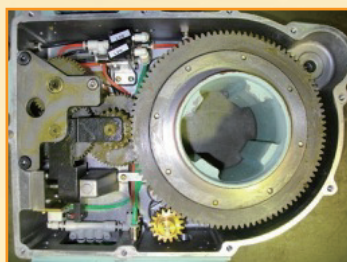
3点セット

点検前



圧力低下/オイルレベル下限

点検後



圧力規定値、オイルレベル規定値

点検周期及び点検内容

1年毎点検

- Vトルク機能確認
- オイラー内のオイル量確認と補充
- オイラー滴下量の確認
- 外部出力信号の確認
- 三点セット減圧弁のゲージ圧力確認
- 取付ボルト、ナット類の緩み確認、増し締め

3年毎点検

- 1年毎点検項目に加えマフラ清掃又は交換
 - 歯車機構部の清掃、グリスアップ、及び注油
 - エアモータの動作確認
- 特に使用頻度が少ない機器はエアモータの固着により緊急時に動作しないリスクを予防するための重要な点検となります。

5年毎点検

- 全面分解整備点検
- タンク解放点検時やSDM工事時の返却整備・性能試験

メンテナンスの流れ



事前に現場確認の実施。
打ち合わせ。



検査台数・日程調整
などの確認。



弊社サービス技術員が
現地訪問しメンテナンス。



メンテナンス実施後に
調査報告書を発行。

●当カタログの仕様は令和5年1月現在のものです。記載内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
●本カタログの著作権は株式会社オーバルに帰属します。本カタログの全部または一部を当社の許可なく転写、複写、転載を禁じます。



株式会社 オーバル

〒161-8508 東京都新宿区上落合3-10-8

本社：TEL.(03)3360-5141・5151 大阪営業所：TEL.(06)6190-6960

営業所：北海道・東北・新潟・北陸・鹿島・北関東・千葉・神奈川・静岡・中部・四日市・加古川・岡山・山口・九州・大分

オーバル

検索



安全にお使いいただくために

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。



2301 ---- 2301S(500)